

2011年9月期第2四半期決算概要

<ご注意>

本資料および口頭にて提供する将来の当社業績見通しは、直近で知り得る情報をもとに作成したものであります。しかしながら、世界経済や当社を取り巻く事業環境は急速に変化いたします。つきましては、今後当社の業績見通しが本資料と異なる可能性もございますので、ご了承願います。



2011年5月
株式会社 **エスケーエレクトロニクス**

2011年9月期 第2四半期(累計)の概況 (2010年10月～2011年3月)

FPD市場の動向

<第1四半期>

* 投資動向

- ・韓国2社(三星電子、LGD)の第7.5世代/第8世代工場中国進出計画を中国中央政府が正式承認。
- ・台湾AUOの第7.5世代(FVO)の中国進出を台湾政府が承認。
- ・急増するiPhone・iPad用パネルの安定調達へ米国アップル社及び台湾のフォックスコン社が東芝モバイルディスプレイ、シャープ、日立ディスプレイズ3社に新工場建設を提案 (実現すると合計3000億円の投資)。

* パネル在庫・価格

- ・北米、中国向けのTVパネル/セットを中心に過剰在庫の観測。年末商戦は好結果となったが、在庫一掃とはいっていない。
- ・パネル価格はPC用は横這い、TV用は引き続き下落。

* パネルの需給環境

- ・日本はエコポイント半減による駆け込み需要により、2010年薄型TV国内出荷は過去最高の25百万台以上
- ・米国アップル社の「iPad」の爆発的ヒットに伴い、他社からも数多くのタブレットPCの紹介:
三星電子「GALAXY Tab」、シャープ「GALAPAGOS」

<第2四半期>

* パネルメーカーの稼働状況

- ・液晶TVの販売不振により大型パネル向けラインは、稼働率が2月を底に、平均80～85%とやや低調。
- ・タブレット・スマートフォン向けの中小型パネルは販売好調継続、パネルが足りない状況。

* タッチパネル市場が活況。台湾のSintek社等、設備投資の拡大を発表。

* シャープと台湾のCMI社とのUV2A(光配向)に関する技術提携を2月に報道。

* iPad2が3月に発売開始。(2011年中の販売見込みは3400万台)

* 東日本大震災(3月11日)の影響により、一部のFPD部材、装置、及びパネルメーカーが被災。

2011年9月期 第2四半期(累計)の概況 (2010年10月～2011年3月)

当社グループの概況

<第1四半期>

- * 第10世代用フォトマスクは、当初想定より若干前倒しで受注
- * 第8世代以下のフォトマスクは、中小型～大型まで全般的に受注好調
- * 多階調マスクの開発需要が強い状況が継続し、受注好調
- * マスク価格下落は大版を中心に継続

<第2四半期>

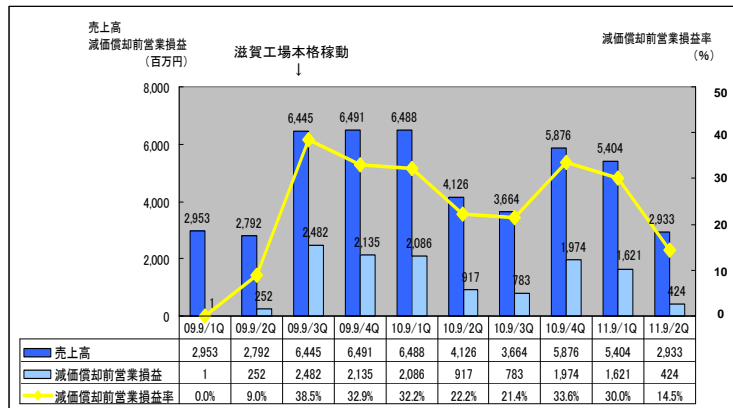
- * 第1四半期と比較して第10世代用フォトマスクの開発需要が大きく減少したため、受注が減少
- * マスク価格下落は、引続き継続
- * 多階調マスク需要は、想定を上回る受注
- * 大幅な減収となったが利益は、上半期の対外計画値を上方修正
→『多階調マスクの受注、高い歩留、コスト削減』が寄与

2011年9月期連結第2四半期決算概要

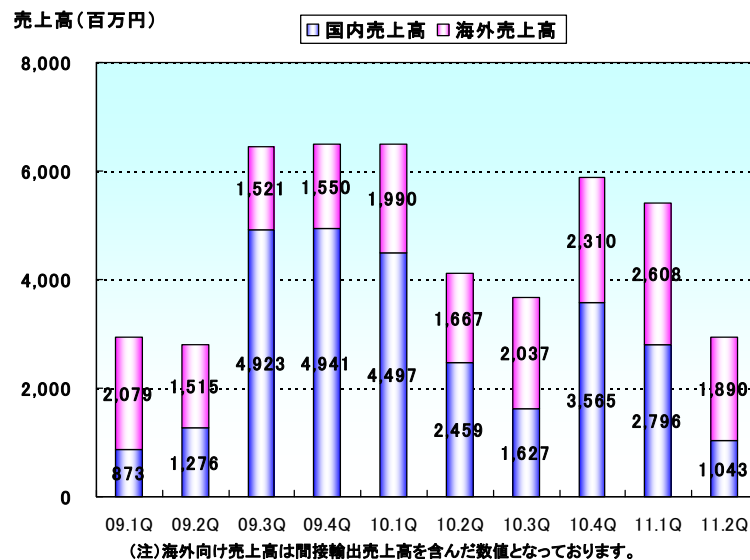
(単位:百万円)

| | 2010年 9月期 | | | 2011年 9月期 | | | 第2四半期 累計比 |
|-------|--------------|-------|----------------|--------------|-------|---------------|--------------|
| | 1Q | 2Q | 前第2四半 期累計期間 | 1Q | 2Q | 第2四半期 累計期間 | |
| 売上高 | 6,488 | 4,126 | 10,615 | 5,404 | 2,933 | 8,338 | △2,276 |
| 営業損益 | 713 | △454 | 259 | 778 | △399 | 379 | 120 |
| 経常損益 | 682 | △482 | 200 | 756 | △406 | 349 | 149 |
| 当期純損益 | 637 | △322 | 315 | 609 | △249 | 360 | 45 |
| 設備投資 | 11 | 10 | 21 | 14 | 326 | 340 | 318 |
| 減価償却費 | 1,373 | 1,371 | 2,744 | 843 | 823 | 1,666 | △1,077 |
| 研究開発費 | 44 | 51 | 95 | 70 | 35 | 105 | 10 |

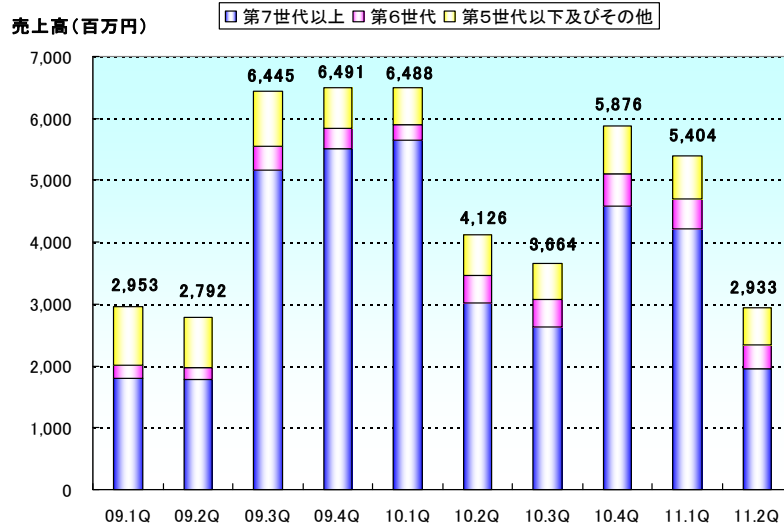
減価償却前営業利益 (EBITDA)の推移



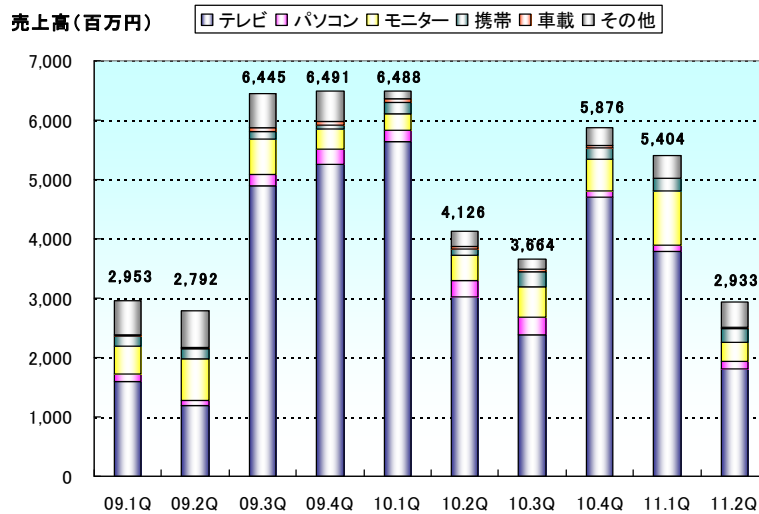
地域別フォトマスク売上高の推移



世代別フォトマスク売上高の推移



アプリケーション別フォトマスク売上高の推移

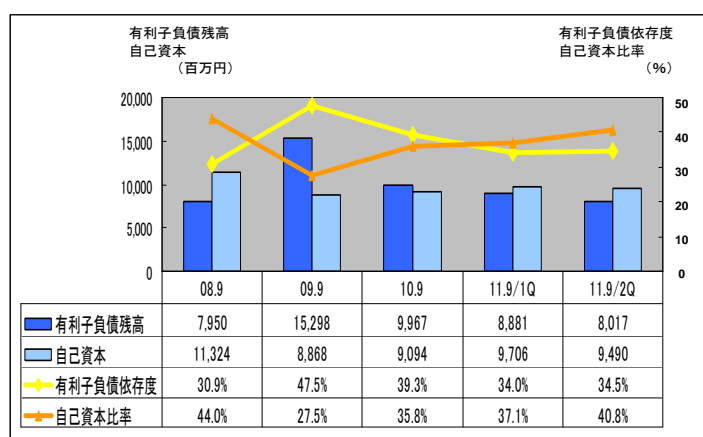


連結貸借対照表の状況

(単位:百万円)

| 科 目 | 2010年 3月末 | 2010年 9月末 | 2011年 3月末 | 前期末比 |
|----------------------|--------------|--------------|--------------|--------|
| (資産合計) | 27,947 | 25,380 | 23,245 | △2,135 |
| 現金及び預金 | 2,993 | 2,838 | 2,927 | 89 |
| 受取手形及び売掛金 | 6,782 | 6,885 | 5,916 | △969 |
| たな卸資産 | 1,345 | 1,460 | 1,591 | 131 |
| その他(流動資産) | 516 | 746 | 492 | △254 |
| 有形固定資産 | 15,800 | 12,955 | 11,779 | △1,175 |
| 無形固定資産 | 254 | 210 | 173 | △36 |
| 投資その他資産 | 253 | 284 | 363 | 79 |
| (負債合計) | 17,168 | 14,971 | 12,332 | △2,639 |
| 支払手形及び買掛金 | 3,995 | 3,965 | 3,573 | △392 |
| 長期借入金(1年以内返済含む) | 12,144 | 9,965 | 7,804 | △2,160 |
| 未払法人税等 | — | 24 | 18 | △6 |
| その他(負債) | 1,028 | 1,015 | 936 | △79 |
| (純資産合計) | 10,778 | 10,409 | 10,913 | 504 |
| 自己資本(株主資本、評価・換算差額等計) | 9,313 | 9,094 | 9,490 | 396 |
| 自己資本比率(%) | 33.3 | 35.8 | 40.8 | 5.0 |
| 有利子負債残高 | 12,144 | 9,967 | 8,017 | △1,950 |

自己資本及び有利子負債の推移



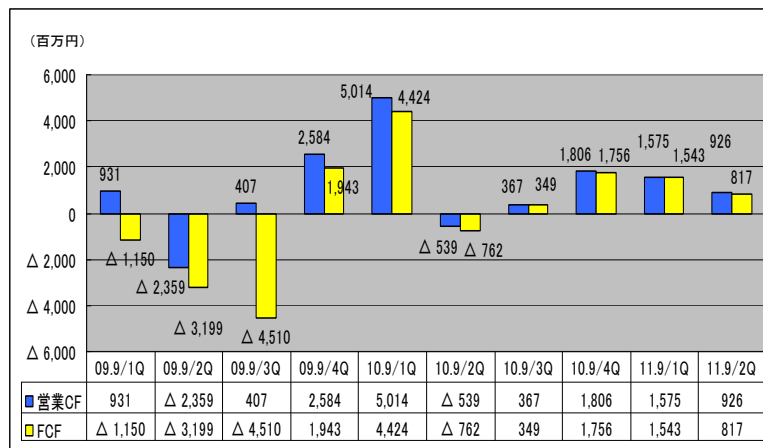
※有利子負債依存度は、総資産に占める有利子負債の割合(%)を示したものです。

キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

| 科 目 | 2010年9月期 第2四半期 (累計) | 2011年9月期 第2四半期 (累計) |
|----------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 営業活動によるキャッシュフロー | 4,475 | 2,502 |
| 当期純利益 | 315 | 360 |
| 減価償却費 | 2,744 | 1,666 |
| その他 | 1,416 | 476 |
| 投資活動によるキャッシュフロー | △813 | △141 |
| フリーキャッシュフロー (営業CF+投資CF) | 3,662 | 2,361 |
| 財務活動によるキャッシュフロー | △3,130 | △2,311 |
| 現金及び現金同等物の増加額 | 579 | 89 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 2,993 | 2,927 |

フリー・キャッシュフローの推移



2011年9月期 第3四半期以降の見通しについて

FPD市場の動向

- * 投資動向 ⇒ ・韓国、台湾大手パネルメーカーが第11世代ライン設備投資の検討を継続。
・SMD、LGディスプレイが有機EL向け第5.5世代ラインの稼働に続き第8世代ラインへの投資も計画。
・iPhone、iPad対応パネル及びタッチパネル生産ラインの増設及び新設計画。
- * 東日本大震災の影響 ⇒ 東北・関東エリアの国内中小型パネルメーカー やLCD主要装置及び材料メーカーの生産・納期に影響あり。
- * 技術動向 ⇒ ・スマートフォンやiPad等のタブレットの中小型パネルの需要拡大の影響により、更に薄型化、軽量化、消費電力の向上に向けての取り組みが継続。
・シャープが酸化物半導体とUV2Aを採用した中小型液晶パネルを亀山第2工場で、生産を計画。

当社グループの概況

- * 第10世代用フォトマスクの需要は、開発需要が落ち着き、次機種・開発用マスク需要が不透明
- * 第8世代以下のマスクは、パネルメーカーの生産計画(部材調達等)に震災の影響がどの程度波及するか不透明であり、開発需要が小休止の状況
- * 市場環境を睨みながら、付加価値を創造するための設備投資を実施
- * 新規顧客の受注量を増加させ、フォトマスクのシェアアップに取り組む
- * 付加価値マスクの差別化による収益力の強化、およびコスト削減と高い歩留りの維持・継続により収益確保していく

2011年9月期連結決算業績予想

(単位:百万円)

| | 2010年9月期(実績) | | 2011年9月期 | | |
|---------|--------------|--------|----------|--------|---------|
| | 上期 | 通期 | 上期(実績) | 通期(予想) | 前年比(通期) |
| 売上高 | 10,615 | 20,155 | 8,338 | 16,600 | △3,555 |
| 営業利益 | 259 | 279 | 379 | 600 | 320 |
| 経常利益 | 200 | 187 | 349 | 530 | 342 |
| 当期純利益 | 315 | 277 | 360 | 530 | 252 |
| 設備投資 | 21 | 107 | 340 | 850 | 742 |
| 減価償却費 | 2,744 | 5,481 | 1,666 | 3,397 | △2,084 |
| 研究開発費 | 95 | 241 | 105 | 345 | 103 |
| 一株当たり配当 | 1,000円 | | — | 1,000円 | — |

<TOPICS> パネルメーカー設備投資動向について

液晶と有機EL用パネル工場の建設計画

